

新規・拡充事業

平成9年に設立された当後援会は2017年に設立20周年を迎える。この記念すべき節目の年に従来からの教育支援、課外活動支援に加え、設立20周年事業として新規事業を企画し、保護者向けサービスをさらに強化し、学生の課外での学びの支援、食育、健康増進を強化する。

1、保護者と大学を繋ぐサービスの充実（拡充事業）

- (1) 就職情報冊子（先輩体験談）の送付 7月送付予定 通信運搬費、印刷製本費増
- (2) 会報誌の充実（6頁から12頁へ） 11月送付予定 通信運搬費、印刷製本費増
- (3) 後援会HPのデザイン変更
- (4) メールマガジン発行増
- (5) 総会時の懇親会開催 会議費増

2、学生の教育、健康、課外活動サービスの充実（新規事業）

〈後援会20周年記念事業〉

- (1) リーダー養成講座 1,700,000円

【課外活動補助】

意欲溢れる学生達を集め、社会で活躍できるリーダーシップ力を養成するためのセミナーを開催する。従来、学生会（旧学友会）予算により体育会本部、文化会本部に所属する学生を対象に学内施設を利用して実施していたが、一般学生も対象とし、参加人数50名前後で学外にて合宿形式で実施する。

経費内訳・研修費用（講師料含む）	800,000円
・ 宿泊費	430,000円
・ 交通費	470,000円

- (2) 日本英語模擬国連参加費補助 750,000円

【国際交流活動補助】

Japan English Model United Nationが主催する模擬国連は、日本の大学生と留学生が共に世界について熱く語り合うプロジェクトで全国から国際交流に興味関心のある学生が参加している。本学からも学部横断型で毎年15名～20名前後が参加しているが、2泊3日の合宿研修のため参加費が高く参加できない学生もいるため、30名を限度とし参加費用をご支援いただきたい。

@25000円×30名=750,000円

- (3) はびなん弁当プロジェクト 1,250,000円

【教育活動補助】

学生と生協共同企画による「はびなん丼」を作成し、格安で販売することで昼食時の混雑緩和やしっかりと栄養のある食事を探ることを推進したい。後援会設立20周年記念事業と名のついた特製ランチボックス（紙パック、回収再生利用）を作成する。

@定価450円－補助金額250円＝販売価格200円／5000食×250円＝1,250,000円

※後援会20周年事業については、ホームページ、会報、次年度総会等で活動報告を行う予定

〈学生の食生活、健康増進を支援〉

- (1) 朝スポ、昼スポ活動補助

525,000円

【課外活動補助】

スポーツを広く一般学生にも楽しんでもらい、健康的な学生生活を送るための活動を支援したい。平日の授業開始前や昼休みに身体を動かし、心身共にリフレッシュして授業に臨む習慣を広めたい。そのために、ボールやバドミントンなどの用具の貸出、スポーツイベントの実施、また女子学生対象のヨガ、ストレッチ教室などを開催する。

なお、スポーツイベントの企画、運営は本学のスポーツマネジメント部に委託する。

- ・スポーツ備品の購入 225,000 円 (南キャンパスも対応)
- ・ヨガ、ストレッチ講師料 (@15000 円×週 2 回) ×10 週=300,000 円

- (2) 朝スポ時の朝食補助 150,000 円 【福利厚生補助】
朝スポ活動に参加した学生に対して、手軽に朝食が取れる食事、栄養ゼリー、固形栄養食品等を配布する。@150 円×1500 食=150,000 円

〈学生の課外活動を支援〉

- (1) 新入生歓迎イベント昼食代 1,000,000 円 【課外活動補助】
大学、学生会、後援会の 3 者が協力して、新入生歓迎の気持ちを込めて、新入生歓迎行事へ補助を行う。新入生歓迎各種イベントの内、食堂体験や食事メニューを知ってもらうため後援会からは、新入生に昼食やデザートの日食費を支援する。
@700 円×1300 名=910,000 円
※この事業は 2018 年度に予算執行となるため、2017 年度予算には金額は計上していないが、本事業内容を承認いただいた場合、予算は 2018 年度に計上し、執行する。

- (2) 応援旗等グッズ作成 2,000,000 円 【課外活動補助】
全国大会等に出場した際の大学をアピールする横断幕、手旗、内輪、太鼓など応援グッズを作成、購入する際の補助とし、1 クラブあたり 1 回の上限を 300,000 円とする。

〈特別費〉

昨年度は厚生補導費として計上していたクラブ活動全国大会出場時の食費補助や応援バス等の予算については、特別費として別途計上する。理由はどのクラブがどういった全国大会に出場できるかは予算作成の時点では予測できないため特別費として計上し、予算執行については、全国大会に出場が決定した時点で後援会長の承認のもとに柔軟に予算執行できるようにしたい。

〈発足 20 周年記念〉

阪南大学後援会発足 20 年を記念して、後援会から大学に機器備品を寄付する。

特別会計からの支出とし、予算規模については、1,000 万円を上限とし、内容については、運営委員会で検討、執行する。